

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資します。原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	海外高格付け債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	F S 海外高格付け債マ ザーファンド受益証券を 主要投資対象とします。
	F S 海外高格付け債 マザーファンド	日本を除く先進主要国の 各種投資適格債（「BB B-」格以上の債券）を 主要投資対象とします。
当ファンドの 運用方法	海外高格付け債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	マザーファンド受益証券 の組入れには制限を設け ません。
	F S 海外高格付け債 マザーファンド	①外貨建資産の投資割合 には制限を設けません。 ②株式への投資割合は信 託財産の純資産総額の 10%以内とします。
分配方針	毎決算時（原則として毎年6月10日および12月10日）に、経費控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額の水準等を勘案して分配を行います。ただし、分配金は税金を差引いた後、自動的に全額再投資されます。	

*** 当期の分配金**

1 万口当たり分配金(税引前)	50円
-----------------	-----

(詳しくは、当期の分配金のお知らせをお読み下さい。)

【アバディーン・ファンド・セレクション】 海外高格付け債ファンド

Bコース：為替ヘッジなし

運用報告書（全体版）

第39期

決算日：2018年6月11日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「【アバディーン・ファンド・セレクション】海外高格付け債ファンドBコース(為替ヘッジなし)」は、2018年6月11日に第39期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

アバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社

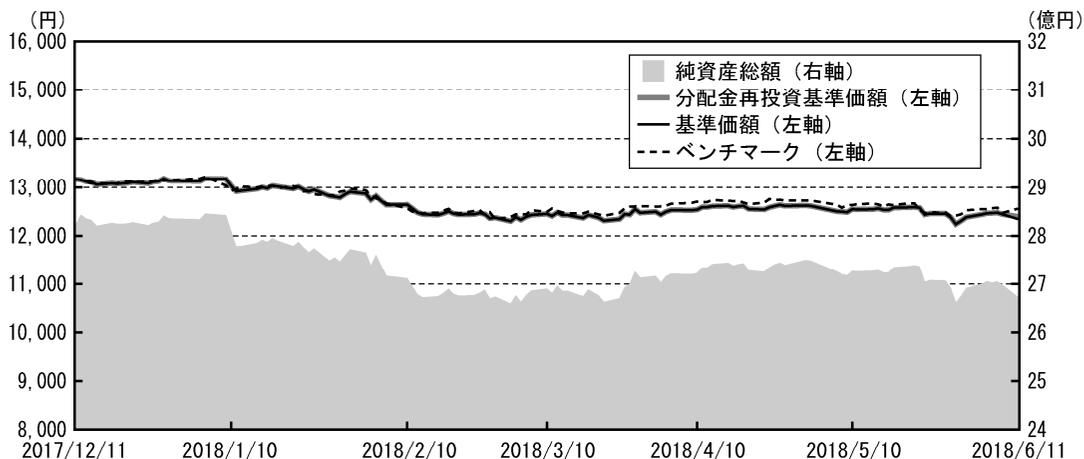
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ9階
お問い合わせ窓口 03-4578-2251

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。)
インターネット・ホームページ <http://www.aberdeen-asset.co.jp>

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第39期の決算を迎え、基準価額は前期末の13,170円から当期末には分配金50円込みで12,396円、値下がり額は774円、当期の騰落率は5.9%の下落となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本/円ヘッジベース）の騰落率は4.6%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを1.3%下回りました。



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は、『FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

第39期首	13,170円
第39期末	12,346円（既払分配金（税引前）50円）
騰落率	△5.9%（分配金（税引前）再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

上昇要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、世界的に債券の利回りが低位安定しており、メキシコやオーストラリア等の高金利国等からの利息収入により基準価額は上昇しました。
下落要因	アンダーウェイトしてきたもののユーロ圏では周縁国でイタリアを中心に債券価格が下がり、加えて円高による為替差損から基準価額は下落しました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先物比率 (%)	純資産総額 (百万円)
	(分配落) (円)	税込分配金 (円)	期中騰落率 (%)	期中騰落率 (%)	期中騰落率 (%)			
第35期 (2016年6月10日)	12,778	50	△8.1	214.96	△7.4	95.2	13.6	2,794
第36期 (2016年12月12日)	12,677	50	△0.4	217.44	1.2	95.3	18.9	2,806
第37期 (2017年6月12日)	12,582	50	△0.4	217.00	△0.2	97.0	△14.3	2,688
第38期 (2017年12月11日)	13,170	80	5.3	231.41	6.6	93.8	△0.3	2,824
第39期 (2018年6月11日)	12,346	50	△5.9	220.70	△4.6	95.9	34.4	2,673

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入れはありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注7) ベンチマークは、F T S E 世界国債インデックス (除く日本/円ベース) とします。

(注8) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率 (%)	債券先物比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首) 2017年12月11日	13,170	-	231.41	-	93.8	△0.3
2017年12月29日	13,140	△0.2	231.11	△0.1	94.9	9.1
2018年1月31日	12,788	△2.9	226.86	△2.0	94.7	30.5
2018年2月28日	12,448	△5.5	218.37	△5.6	95.8	27.0
2018年3月30日	12,475	△5.3	221.55	△4.3	95.7	27.9
2018年4月27日	12,615	△4.2	223.59	△3.4	95.3	34.9
2018年5月31日	12,310	△6.5	218.70	△5.5	95.4	29.9
(期末) 2018年6月11日	12,396	△5.9	220.70	△4.6	95.9	34.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

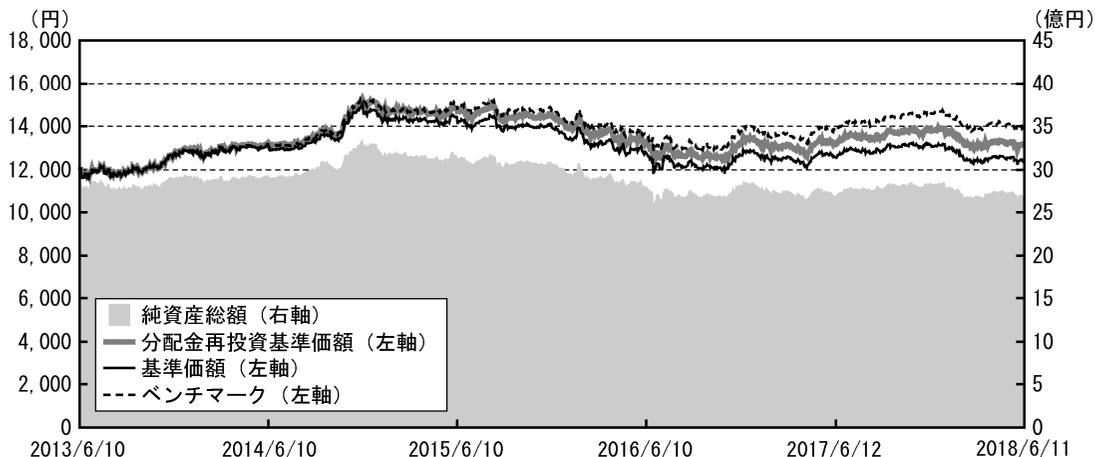
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注5) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注6) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

最近5年間の基準価額等の推移について



- (注1) ベンチマーク (ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標) は、『FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、2013年6月10日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

最近5年間の年間騰落率

決算日	2013年6月10日	2014年6月10日	2015年6月10日	2016年6月10日	2017年6月12日	2018年6月11日
分配落ち基準価額 (円)	12,012	13,004	14,306	12,778	12,582	12,346
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	210	230	110	100	130
分配金再投資基準価額騰落率	—	10.0%	11.8%	△9.9%	△0.8%	△0.9%
ベンチマーク騰落率	—	9.0%	12.8%	△7.7%	0.9%	1.7%
純資産総額 (百万円)	2,848	2,910	3,139	2,794	2,688	2,673

投資環境について

2017年12月の債券市場は、米国では予想通りに0.25%の利上げが実施されて利回りはやや低下、欧州はECB理事会が無難に終了したことで利回りはやや上昇しました。2018年1月は概ね0.3%程度の利回り上昇となり、株価の上昇を受けて米国が主導し、欧州でもECBが物価の上昇に自信を示したことで追随しました。2月は利上げの動きが加速する見通しから米国ではやや利回り上昇となりましたが、欧州では世界的な株価急落など楽天的な経済見通しが薄れてほぼ変わらない水準となりました。3月は市場の予想通り0.25%利上げを決定したパウエル新FRB議長の会見があり、4月には米国10年国債利回りが4年3カ月ぶりに3%台に乗せるなど金利の上昇が継続しました。4月末から5月にかけて日米欧の金融政策会合で現状維持が確認され、米中貿易摩擦の再燃などから米国で10年国債利回りが3%を下回る状況が継続しましたが、欧州はイタリアを筆頭に南欧諸国で大幅に利回りが上昇した一方で、ドイツなど高格付け国では低下するなど二極化となりました。

為替相場は、この半年で円高となりました。2018年1月に米財務長官の米ドル安容認発言が伝わると米ドルが下値を切り下げ、月末にかけては1米ドルが108円台まで進行しました。米ドルは2月には106円台に、3月には一時104円台まで下落しました。4月以降は、シリア空爆が短期間で終了したことや北朝鮮情勢の改善などを背景に米ドルが全面高となって対円では109円台まで戻し、ユーロは金利上昇もあって対円では上昇基調となりました。5月には、南欧への不安からユーロが動揺し、中南米や東欧でも大きく下落するなどリスク回避の動きが強まり、円は全面高から対米ドルで108円台となりました。

ポートフォリオについて

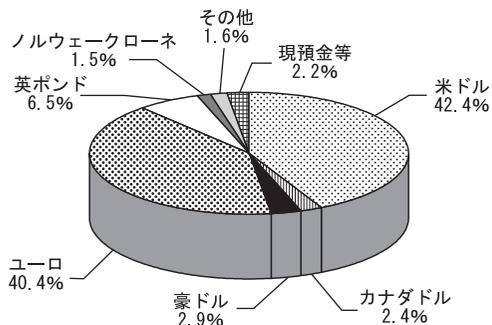
当ファンドは、期中を通じてF S海外高格付け債マザーファンドへの投資比率を高位に保ち、実質的な運用は同ファンドで行いました。種別別配分は引き続き9割近くをソブリン債、それ以外を事業債としました。

通貨配分は、ユーロはアンダーウェイト、米ドルにはややオーバーウェイトとしており、2018年4月は新たにニュージーランド・ドルの為替を2%程度買い付けました。また、ユーロ安がプラス寄与に貢献した一方で、この半年で下落したスウェーデン・クローナのポジションはほぼ解消しました。

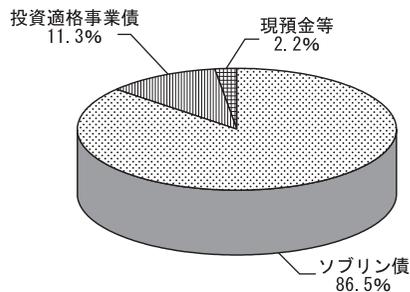
地域／国別配分は、主にドイツの保有分を売却し、ノルウェーの国債に投資を開始しました。同国は格付けが堅実なうえクーポン水準も高く、主要国の代替として魅力があります。

修正デュレーションは、2018年1月にはポートフォリオ全体で約7.5年となってベンチマークを上回りましたが、3月には約6.5年まで短期化するなど先物を中心に取引を行いました。その後は徐々に長期化し、期末にはベンチマークの約7年に近づきました。

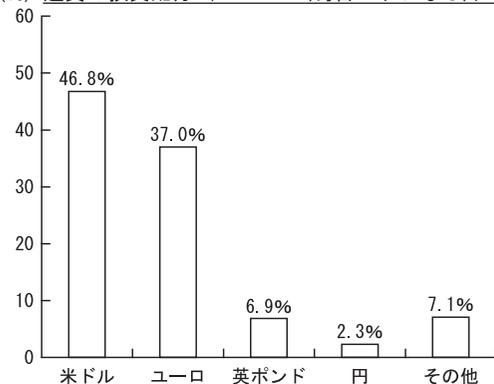
◎資産配分（2018年6月11日現在）
債券の投資配分—通貨別（マザーファンド）



債券の投資配分—種類別（マザーファンド）



(%) 通貨の投資配分（Bコース(為替ヘッジなし)）



※債券の通貨別投資配分、種類別投資配分については、マザーファンドのものを表示しています。

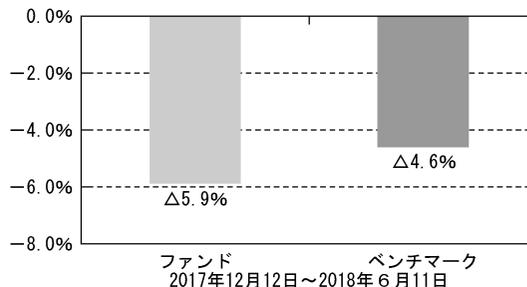
※通貨の投資配分については、ベビーファンドにおけるマザーファンドの組入比率とマザーファンドにおける通貨の投資配分から実質的な投資配分を算出しています。

※各投資配分の表示に際しては、小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100.0%とならない場合があります。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本/円ヘッジベース）の騰落率は4.6%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを1.3%下回りました。主なプラス要因は、通貨はヘッジしつつ高い政策金利水準を享受したメキシコへのオーバーウェイト、一方で主なマイナス要因は、対ユーロ等でも値下がりとなったスウェーデン・クロナのオーバーウェイトでした。

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

基準価額の水準等を勘案し、当期末に50円（税引前）の収益金を支払いました。なお収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し留保金の運用については特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円・%、1万口当たり・税引前）

	第39期 (2017年12月12日～2018年6月11日)
当期分配金	50
（対基準価額比率）	0.403%
当期の収益	25
当期の収益以外	24
翌期繰越分配対象額	6,211

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

●今後の運用方針について

FS海外高格付け債マザーファンド受益証券を通じて、今後とも高い実質外国公社債組入比率を維持する予定です。低金利状況が続く世界的な環境で、同マザーファンドにおいては運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、各種の投資ウェイトはユーロ圏地域と、米国を中心とした地域で概ねベンチマークに対し中立を基本とし、地域内において調整していく予定です。修正デュレーションについては地域間でのバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体としてベンチマーク比で中立水準としていく方針です。

なお、一時的な金利や為替の局面では、地域配分やデュレーション調整のため国債先物、為替予約等を活用して短期的なポジションを構築し、裁定取引等の機会を生かしていきます。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第39期 (2017年12月12日～ 2018年6月11日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	12,629	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬	85	0.674	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（委託会社）	(41)	(0.325)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(41)	(0.325)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(3)	(0.024)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.008	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.008)	
その他費用	2	0.019	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.003)	
合計	88	0.701	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（2017年12月12日から2018年6月11日まで）

	設 定		解 約	
	口 数 (千口)	金 額 (千円)	口 数 (千口)	金 額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	23,784	48,000	24,937	50,000

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等（2017年12月12日から2018年6月11日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2018年6月11日現在)

親投資信託残高

	期首 (前期末)	当期 末	
	口数 (千口)	口数 (千口)	評価額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	1,334,603	1,333,450	2,634,764

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

(2018年6月11日現在)

項 目	当期 末	
	評価額 (千円)	比率 (%)
F S 海外高格付け債マザーファンド	2,634,764	97.4
コール・ローン等、その他	71,372	2.6
投資信託財産総額	2,706,136	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) F S 海外高格付け債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (17,039,474千円) の投資信託財産総額 (17,270,357千円) に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年6月11日における邦貨換算レートは1米ドル=109.41円、1カナダ・ドル=84.43円、1オーストラリア・ドル=83.24円、1スターリング・ポンド=146.74円、1メキシコ・ペソ=5.39円、1シンガポール・ドル=82.03円、1ノルウェー・クローネ=13.57円、1南アフリカランド=8.38円、1ユーロ=129.06円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年6月11日現在)

項 目	第 39 期 末
(A) 資 産(円)	2,706,136,109
コール・ローン等	71,371,934
F S 海外高格付け債 マザーファンド(評価額)	2,634,764,175
(B) 負 債	33,021,517
未払収益分配金	10,826,089
未払解約金	3,540,780
未払信託報酬	18,438,463
未払利息	185
その他未払費用	216,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,673,114,592
元 本	2,165,217,863
次期繰越損益金	507,896,729
(D) 受益権総口数(口)	2,165,217,863
1万口当たり基準価額(C/D)(円)	12,346

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

- (注1) 期首元本額(円) 2,144,458,034
 期中追加設定元本額(円) 147,499,665
 期中一部解約元本額(円) 126,739,836
- (注2) 1口当たり純資産額(円) 1,2346
- (注3) 当期末における未払信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。

損益の状況

当期(2017年12月12日から2018年6月11日まで)

項 目	第 39 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	△ 20,907
支 払 利 息	△ 20,907
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	△142,357,702
売 買 益	5,400,458
売 買 損	△147,758,160
(C) 信 託 報 酬 等	△ 18,654,463
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△161,033,072
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	191,641,665
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	488,114,225
(配 当 等 相 当 額)	(952,825,165)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△464,710,940)
(G) 合 計(D+E+F)	518,722,818
(H) 収 益 分 配 金	△ 10,826,089
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	507,896,729
追 加 信 託 差 損 益 金	488,114,225
(配 当 等 相 当 額)	(953,056,498)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△464,942,273)
分 配 準 備 積 立 金	391,786,304
繰 越 損 益 金	△372,003,800

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。
- (注5) 当期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。
- (注6) 収益分配金の計算過程
- | | |
|-----------------------|---------------|
| 費用控除後の配当等収益(円) | 5,573,990 |
| 費用控除後の有価証券売買等損益(円) | 0 |
| 信託約款に規定する収益調整金(円) | 953,056,498 |
| 分配準備積立金(円) | 397,038,403 |
| 分配対象収益(円) | 1,355,668,891 |
| 分配対象収益(10,000口当たり)(円) | 6,261 |
| 分配金(円) | 10,826,089 |
| 分配金(10,000口当たり)(円) | 50 |

* 当期の分配金のお知らせ *

	Bコース<為替ヘッジなし>
◎ 1 万口 $\left[\frac{\text{元 本}}{1 \text{ 万円}} \right]$ 当たり分配金	50円

◇分配金は決算日から起算して5営業日までに支払いを開始しております。お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

(ご参考)

◇収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額に対して、以下のとおりとなります。

- ・当該受益者の個別元本と同額または上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となります。
- ・当該受益者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。または、確定申告を行い、申告分離課税ないし総合課税を選択することもできます。

◇法人の場合は税率が異なります。

◇税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

◇税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

当報告書はアバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

運用報告書

F S 海外高格付け債マザーファンド

第20期

決算日：2018年6月10日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「F S 海外高格付け債マザーファンド」は、2018年6月10日に第20期の決算を行いましたので、期中の運用概況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

◎基準価額の推移と運用実績（2017年6月11日から2018年6月10日まで）

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第20期の決算を迎え、基準価額は前期末の19,608円から当期末には19,842円、値上がり額は234円、当期の騰落率は1.2%の上昇となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は0.3%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.9%上回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、世界的に債券の利回りが低位安定しており、メキシコやオーストラリア等の高金利国等からの利息収入により基準価額は上昇しました。加えてユーロ高による為替差益もありました。
下落要因	アンダーウェイトしてきたもののユーロ圏では周縁国でイタリアを中心に債券価格が下がり、基準価額の低下要因となりました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (円)	期中 騰落率 (%)	ベンチマーク		債券 組入 率 (%)	債券 先比 率 (%)	債券 物率 (%)	純資 産額 (百万円)
			期中 騰落率 (%)	期中 騰落率 (%)				
第16期 (2014年6月10日)	18,915	11.6	206.32	9.0	95.5	△7.1	22,086	
第17期 (2015年6月10日)	21,445	13.4	232.78	12.8	98.0	△29.9	21,698	
第18期 (2016年6月10日)	19,554	△8.8	214.96	△7.7	96.6	13.9	21,055	
第19期 (2017年6月10日)	19,608	0.3	218.42	1.6	97.5	△14.5	19,235	
第20期 (2018年6月10日)	19,842	1.2	219.15	0.3	97.4	34.9	17,172	

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注4) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス (除く日本/円ベース) とします。

(注5) モーゲージ証券 (パススルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額 (円)	騰落率 (%)	ベンチマーク		債券 組入 率 (%)	債券 先比 率 (%)
			騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首) 2017年6月10日	19,608	-	218.42	-	97.5	△14.5
2017年6月30日	20,114	2.6	222.68	2.0	97.1	△7.6
2017年7月31日	20,051	2.3	223.13	2.2	97.4	△5.7
2017年8月31日	20,347	3.8	224.97	3.0	97.6	△8.3
2017年9月29日	20,558	4.8	228.16	4.5	97.2	△1.9
2017年10月31日	20,578	4.9	229.33	5.0	97.3	0.8
2017年11月30日	20,570	4.9	228.81	4.8	96.3	△4.5
2017年12月29日	20,833	6.2	231.11	5.8	96.2	9.3
2018年1月31日	20,295	3.5	226.86	3.9	95.9	30.8
2018年2月28日	19,769	0.8	218.37	0.0	97.0	27.4
2018年3月30日	19,835	1.2	221.55	1.4	96.9	28.3
2018年4月27日	20,081	2.4	223.59	2.4	96.3	35.3
2018年5月31日	19,615	0.0	218.70	0.1	96.3	30.2
(期末) 2018年6月10日	19,842	1.2	219.15	0.3	97.4	34.9

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注4) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注5) モーゲージ証券 (パススルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

投資環境について

2017年の債券市場は、米国では満期債券の再投資中止や2017年12月中旬に見込まれる0.25%の利上げ、欧州では2018年からの資産買入れの縮小、そして英国では10年ぶりの利上げと、海外では金融緩和の方向性が示され、利回りも米国と英国でやや上昇しましたが、ドイツでは低位安定と落ち着いた動きとなりました。米国ではイエレンFRB議長の後任としてパウエルFRB理事が次期議長に指名されました。

2018年1月は概ね0.3%程度の利回り上昇となり、株価の上昇を受けて米国が主導し、欧州でもECBが物価の上昇に自信を示したことで追随しました。2月は利上げの動きが加速する見通しから米国ではやや利回り上昇となりましたが、欧州では世界的な株価急落など楽天的な経済見通しが薄れてほぼ変わらない水準となりました。3月は市場の予想通り0.25%利上げを決定したパウエル新FRB議長の会見があり、4月には米国10年国債利回りが4年3カ月ぶりに3%台に乗せるなど金利の上昇が継続しました。4月末から5月にかけて日米欧の金融政策会合で現状維持が確認され、米中貿易摩擦の再燃などから米国で10年国債利回りが3%を下回る状況が継続しましたが、欧州はイタリアを筆頭に南欧諸国で大幅に利回りが上昇した一方で、ドイツなど高格付け国では低下するなど二極化となりました。

為替では、2017年6月に利上げのあった米ドルが対円で110円台から一時108円台まで下落、その後112円台まで戻しました。全般に対外通貨でやや円安であり、米ドルは主要通貨に対して下落し、ユーロは一時1.2米ドル台まで上昇しました。

2018年1月に米財務長官の米ドル安容認発言が伝わると米ドルが下値を切り下げ、月末にかけては1米ドルが108円台まで進行しました。その後は2月には106円台に、3月には一時104円台まで上昇しました。4月以降は、シリア空爆が短期間で終了したことや北朝鮮情勢の改善などを背景に米ドルが全面高となって対円では109円台まで戻し、ユーロは金利上昇もあって対円では上昇基調となりました。5月には、南欧への不安からユーロが動揺し、中南米や東欧でも大きく下落するなどリスク回避の動きが強まりました。円が全面高となり、対米ドルで108円台となりました。

ポートフォリオについて

種別別配分は引き続き9割近くをソブリン債、それ以外を事業債としました。

通貨配分は、ユーロはアンダーウェイト、米ドルにはややオーバーウェイトとしており、2018年4月は新たにニュージーランド・ドルの為替を2%程度買い付けました。また、2017年10月からECBの量的緩和策の延長を受けてユーロの弱含みを見通し、スウェーデン・クローナに2%程度を振り替えましたが、下落したスウェーデン・クローナのポジションはほぼ解消しました。

地域／国別配分は、主にドイツの保有分を売却し、ノルウェーの国債に投資を開始しました。同国は格付けが堅実なうえクーポン水準も高く、主要国の代替として魅力があります。

修正デュレーションは、期初の0.5年程度の短期化から英国を中心に中立へと移行しました。他地域でも概ね長期化をしたことで、ポートフォリオ全体のデュレーションは上昇して約7年に伸びました。2018年1月にはポートフォリオ全体で約7.5年となってベンチマークを上回りましたが、3月には約6.5年まで短期化するなど先物を中心に取引を行いました。その後は徐々に長期化し、期末にはベンチマークの約7年に近づきました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本／円ヘッジベース）の騰落率は0.3%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.9%上回りました。主なプラス要因は、通貨はヘッジしつつ高い政策金利水準を享受したメキシコへのオーバーウェイト、一方で主なマイナス要因は、南アフリカへの非投資や対ユーロ等でも値下がりとなったスウェーデン・クローナのオーバーウェイトでした。

●今後の運用方針について

低金利状況が続く世界的な環境で、運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、各種の投資ウェイトはユーロ圏地域と、米国を中心とした地域で概ねベンチマークに対し中立を基本とし、地域内において調整していく予定です。修正デュレーションについては地域間でのバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体としてベンチマーク比で中立水準としていく方針です。

なお、一時的な金利や為替の局面では、地域配分やデュレーション調整のため国債先物、為替予約等を活用して短期的なポジションを構築し、裁定取引等の機会を生かしていきます。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第20期 (2017年6月11日～ 2018年6月10日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	20,221	—	期中の平均基準価額です。
売買委託手数料	4	0.020	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(4)	(0.020)	
その他費用 (保管費用)	5 (4)	0.025 (0.020)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(1)	(0.005)	
合計	9	0.045	

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

期中の売買及び取引の状況 (2017年6月11日から2018年6月10日まで)

(1) 公社債

内外区分	国名	通貨名	債券種類	買付金額 (千)	売付金額 (千)
外国	アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	83,021	72,094 (13,541)
			普通社債券	8,500	8,713 (2,193)
	カナダ	カナダ・ドル	国債証券	4,926	2,240
	オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	6,025	10,101
	英国	スターリング・ポンド	国債証券	2,102	5,181
			普通社債券	398	—
	メキシコ	メキシコ・ペソ	国債証券	36,376	85,122
	ノルウェー	ノルウェー・クローネ	国債証券	18,501	—
	南アフリカ共和国	南アフリカランド	国債証券	13,301	—
	スペイン	ユーロ	国債証券	1,029	400
ベルギー	ユーロ	国債証券	3,942	3,616	
ドイツ	ユーロ	国債証券	4,845	11,996	

内外区分	国名	通貨名	債券種類	買付金額 (千)	売付金額 (千)
外国	フランス	ユーロ	国債証券	15,799	11,929
			普通社債券	459	465
	イタリア	ユーロ	国債証券	6,444	9,800
			普通社債券	-	748
	オランダ	ユーロ	国債証券	1,134	2,075
その他	ユーロ	普通社債券	672	1,845	

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

		買 建		売 建	
		新規買付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)	新規売付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)
外国	債券先物取引	47,151	39,003	34,336	35,380

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 外国の取引金額は各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 金額は受渡し代金。

利害関係人との取引状況等 (2017年6月11日から2018年6月10日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2018年6月10日現在)

(1) 外貨建公社債

国名	通貨名	額 (千面)	外 評 価 額 (千)	邦 貨 換 算 額 (千円)	組 入 比 率 (%)	B B 格 下 以 組 入 比 率 (%)	残 存 期 間 5 年 以 上 組 入 比 率 (%)	残 存 期 間 2 年 以 上 組 入 比 率 (%)	残 存 期 間 2 年 未 満 組 入 比 率 (%)
アメリカ合衆国	米ドル	67,628	66,044	7,256,312	42.3	-	17.9	9.3	15.1
フランス	ユーロ	19,236	20,069	2,603,078	15.2	-	7.4	7.8	-
イタリア	ユーロ	12,256	11,299	1,465,509	8.5	-	4.8	3.7	-
ドイツ	ユーロ	6,845	7,512	974,360	5.7	-	3.6	2.1	-
スペイン	ユーロ	6,849	7,532	976,966	5.7	-	4.9	0.8	-
ベルギー	ユーロ	3,178	3,762	488,027	2.8	-	2.8	-	-
オランダ	ユーロ	1,539	1,720	223,096	1.3	-	1.3	-	-
アイルランド	ユーロ	830	843	109,436	0.6	-	0.6	-	-
その他	ユーロ	674	670	87,001	0.5	-	-	0.5	-
英国	スターリング・ポンド	5,716	7,557	1,117,319	6.5	-	4.4	2.1	-
オーストラリア	オーストラリア・ドル	5,210	5,934	496,955	2.9	-	-	2.9	-
カナダ	カナダ・ドル	4,819	4,902	415,059	2.4	-	2.4	-	-
ノルウェー	ノルウェー・クローネ	17,970	18,500	252,160	1.5	-	-	1.5	-
メキシコ	メキシコ・ペソ	25,000	27,820	149,953	0.9	-	0.9	-	-
南アフリカ共和国	南アフリカランド	15,100	12,551	106,559	0.6	-	0.6	-	-
シンガポール	シンガポール・ドル	56	57	4,742	0	-	-	0	-
合計				16,726,539	97.4	-	51.6	30.8	15.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) 組入比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) モーゲージ証券(パススルー証券)取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、モーゲージ証券を含めた組入資産の評価額の合計は、純資産総額を上回ることがあります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期末評価額	
		買建額 (百万円)	売建額 (百万円)
外 国	債券先物取引		
	EURO BUXL 30Y BND SEP18	222	-
	US 5YR NOTE (CBT) SEP18	1,120	-
	LONG GILT FUTURE SEP18	107	-
	EURO-BUND FUTURE SEP18	393	-
	US 2YR NOTE (CBT) SEP18	2,396	-
	AUST 3YR BOND FUT JUN18	6,400	-
	EURO-BTP FUTURE SEP18	-	401
	EURO-BOBL FUTURE SEP18	-	832
	US 10YR NOTE (CBT) SEP18	-	1,563
US 10YR ULTRA FUT SEP18	-	740	
AUST 10Y BOND FUT JUN18	-	1,119	

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

個別銘柄詳細開示 (2018年6月10日現在)

外国 (外貨建) 公社債銘柄別

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	1.25% US TREASURY N/B	2,225	2,143	235,544	1.4	1.25	2021/03/31
		国債証券	1.5% US TREASURY N/B	14,935	14,668	1,611,614	9.4	1.5	2020/04/15
		国債証券	1.75% US TREASURY N/B	5,234	5,041	553,910	3.2	1.75	2022/05/31
		国債証券	2.375% US TREASURY N/B	14,245	13,628	1,497,388	8.7	2.375	2027/05/15
		国債証券	2.5% US TREASURY N/B	8,362	7,486	822,589	4.8	2.5	2045/02/15
		国債証券	3.875% US TREASURY N/B	3,107	3,525	387,390	2.3	3.875	2040/08/15
		国債証券	5.375% US TREASURY N/B	1,000	1,255	137,897	0.8	5.375	2031/02/15
		特殊債券	SWEDISH EXPORT CREDIT Floating	2,100	2,091	229,785	1.3	2.875	2023/11/14
		普通社債券	1.5% NEW YORK LIFE GLOBAL FDG	997	979	107,595	0.6	1.5	2019/10/24
		普通社債券	1.55% TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	940	925	101,645	0.6	1.55	2019/10/18
		普通社債券	1.85% CITIBANK NA	1,780	1,758	193,172	1.1	1.85	2019/09/18
		普通社債券	1.95% SOUTHERN POWER CO	1,161	1,142	125,501	0.7	1.95	2019/12/15
		普通社債券	2% BANQUE FED CRED MUTUEL	835	829	91,097	0.5	2.0	2019/04/12
		普通社債券	2.1% ABN AMRO BANK NV	1,356	1,351	148,532	0.9	2.1	2019/01/18
		普通社債券	2.1% STANDARD CHARTERED PLC	600	592	65,145	0.4	2.1	2019/08/19
		普通社債券	2.2% DAIMLER FINANCE NA LLC	1,157	1,110	121,979	0.7	2.2	2021/10/30
		普通社債券	2.25% NATIONAL AUSTRALIA BANK	1,000	977	107,441	0.6	2.25	2021/03/16
		普通社債券	2.4% SHIRE ACQ INV IRELAND DA	850	815	89,633	0.5	2.4	2021/09/23
		普通社債券	2.45% UBS AG LONDON	803	787	86,469	0.5	2.45	2020/12/01

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
アメリカ合衆国	米ドル	普通社債券	2.6% EXPRESS SCRIPTS HLDG	1,012	992	109,070	0.6	2.6	2020/11/30
		普通社債券	MORGAN STANLEY_FLOATING	1,229	1,233	135,509	0.8	3.155	2020/02/14
		普通社債券	3.35% CVS HEALTH CORP	320	320	35,159	0.2	3.35	2021/03/09
		普通社債券	3.5% KINDER MORGAN ENER PART	800	799	87,826	0.5	3.5	2021/03/01
		普通社債券	3.5% KRAFT HEINZ FOODS CO	800	789	86,754	0.5	3.5	2022/07/15
		普通社債券	4.375% GENERAL MOTORS FINL CO	780	797	87,655	0.5	4.375	2021/09/25
小計						7,256,312			
フランス	ユーロ	国債証券	0% FRANCE (GOVT OF)	10,221	10,326	1,339,306	7.8	-	2021/05/25
		国債証券	0.5% FRANCE (GOVT OF)	3,986	4,018	521,206	3.0	0.5	2025/05/25
		国債証券	1.5% FRANCE (GOVT OF)	3,572	3,752	486,673	2.8	1.5	2031/05/25
		国債証券	3.25% FRANCE (GOVT OF)	1,457	1,972	255,891	1.5	3.25	2045/05/25
イタリア		国債証券	1.2% BUONI POLIENNALI DEL TES	5,103	4,953	642,520	3.7	1.2	2022/04/01
		国債証券	1.5% BUONI POLIENNALI DEL TES	3,398	3,152	408,823	2.4	1.5	2025/06/01
		国債証券	1.65% BUONI POLIENNALI DEL TES	2,784	2,342	303,884	1.8	1.65	2032/03/01
		国債証券	2.7% BUONI POLIENNALI DEL TES	971	850	110,281	0.6	2.7	2047/03/01
ドイツ		国債証券	0.00% BUNDESobligation	2,789	2,829	366,963	2.1	-	2021/10/08
		国債証券	0.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2,689	2,758	357,788	2.1	0.5	2025/02/15
		国債証券	2.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	955	1,270	164,845	1.0	2.5	2046/08/15
		国債証券	5.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	412	653	84,762	0.5	5.5	2031/01/04
スペイン		国債証券	0.45% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,014	1,021	132,441	0.8	0.45	2022/10/31
		国債証券	1.6% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5,038	5,291	686,312	4.0	1.6	2025/04/30
		国債証券	5.15% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	797	1,219	158,211	0.9	5.15	2044/10/31
ベルギー		国債証券	2.25% BELGIUM KINGDOM	2,500	2,781	360,767	2.1	2.25	2023/06/22
		国債証券	3.75% BELGIUM KINGDOM	678	981	127,260	0.7	3.75	2045/06/22
オランダ		国債証券	0.75% NETHERLANDS GOVT	1,110	1,127	146,259	0.9	0.75	2027/07/15
		国債証券	2.75% NETHERLANDS GOVT	429	592	76,837	0.4	2.75	2047/01/15
アイルランド		国債証券	1% IRISH TSY	830	843	109,436	0.6	1.0	2026/05/15
その他		普通社債券	0.875% YORKSHIRE BUILDING SOC	674	670	87,001	0.5	0.875	2023/03/20
小計						6,927,477			
英国	スターリング・ポンド	国債証券	3.75% UK TSY	1,850	2,022	298,212	1.7	3.75	2021/09/07
		国債証券	4.25% UK TSY	992	1,306	192,660	1.1	4.25	2032/06/07
		国債証券	4.25% UK TSY	1,896	2,984	440,094	2.6	4.25	2049/12/07
		国債証券	4.75% UK TSY	578	865	127,650	0.7	4.75	2038/12/07
		普通社債券	1% ABN AMRO BANK NV	400	398	58,701	0.3	1.0	2020/06/30
小計						1,117,319			
オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	5.5% AUSTRALIAN GOVT	5,210	5,934	496,955	2.9	5.5	2023/04/21
小計						496,955			
カナダ	カナダ・ドル	国債証券	2.5% CANADIAN GOVT	4,819	4,902	415,059	2.4	2.5	2024/06/01
小計						415,059			

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
ノルウェー	ノルウェー・クローネ	国債証券	2% NORWEGIAN GOVT	17,970	18,500	252,160	1.5	2.0	2023/05/24
小計						252,160			
メキシコ	メキシコ・ペソ	国債証券	10% MEX BONOS DESARR FIX RT	25,000	27,820	149,953	0.9	10.0	2024/12/05
小計						149,953			
南アフリカ共和国	南アフリカランド	国債証券	7% REP OF SOUTH AFRICA	15,100	12,551	106,559	0.6	7.0	2031/02/28
小計						106,559			
シンガポール	シンガポール・ドル	国債証券	3.25% SINGAPORE GOVT	56	57	4,742	0.0	3.25	2020/09/01
小計						4,742			
合計						16,726,539			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

投資信託財産の構成

(2018年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
公 社 債	16,726,539	96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	692,794	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	17,419,333	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (17,112,397千円) の投資信託財産総額 (17,419,333千円) に対する比率は98.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年6月10日における邦貨換算レートは1米ドル=109.87円、1カナダ・ドル=84.67円、1オーストラリア・ドル=83.74円、1スターリング・ポンド=147.46円、1メキシコ・ペソ=5.39円、1シンガポール・ドル=82.40円、1ノルウェー・クローネ=13.63円、1南アフリカランド=8.49円、1ユーロ=129.70円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年6月10日現在)

項 目	第 20 期 末
(A) 資 産(円)	32,408,064,626
コール・ローン等	190,401,938
公社債(評価額)	16,726,539,056
未収入金	15,201,804,691
未収利息	61,763,717
前払費用	10,905,640
差入委託証拠金	216,649,584
(B) 負 債	15,236,003,721
未払金	15,171,002,920
未払解約金	65,000,000
未払利息	801
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	17,172,060,905
元 本	8,654,294,694
次期繰越損益金	8,517,766,211
(D) 受 益 権 総 口 数 (口)	8,654,294,694
1万口当たり基準価額(C/D)(円)	19,842

<注記事項> (当マザーファンドは監査対象外です。)

(注1) 期首元本額(円)	9,810,063,433
期中追加設定元本額(円)	397,234,447
期中一部解約元本額(円)	1,553,003,186
(注2) 1口当たり純資産額(円)	1,9842
(注3) 期末における元本の内訳(円)	
世界バランス・ファンド<適格機関投資家専用>	2,101,362,706
[アバディーン・ファンド・セレクション] 海外高格付け債ファンドBコース(為替ヘッジなし)	1,333,450,162
グローバル・ボンド・ファンドVA<適格機関投資家専用>	5,219,481,826

損益の状況

当期(2017年6月11日から2018年6月10日まで)

項 目	第 20 期
(A) 配 当 等 収 益 (円)	321,655,212
受 取 利 息	321,436,108
そ の 他 収 益	255,213
支 払 利 息	△ 36,109
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	50,453,797
売 買 益	1,141,648,490
売 買 損	△1,091,194,693
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△ 70,417,512
売 買 益	293,791,618
売 買 損	△ 364,209,130
(D) 信 託 報 酬 等	△ 4,715,631
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	296,975,866
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	9,425,021,606
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	402,765,553
(H) 解 約 差 損 益 金	△1,606,996,814
(I) 合 計 (E + F + G + H)	8,517,766,211
次 期 繰 越 損 益 金	8,517,766,211

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

当報告書はアバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。